災害被害の記録　（記入例）

2026年8月29日　記録した人 山田 太郎

山田農園（住所 〇〇県〇〇市△△町字南田230、電話 000-000-0000）は、台風による大雨と強風により次の被害を受けたので、その状況を記録する。

1　災害の概要

災害が発生したのは、2026年8月27日の夜から28日の朝にかけてである。

2　被害の状況

- 農作物　2号ハウスのトマト（600株）は、約3割の株が倒れ、果実が落ちた。北田125（東1号）の水稲（コシヒカリ 25a）は、圃場の一部（約5a）に土砂が流れ込み、稲が倒れた。
- ハウス・倉庫などの施設　2号ハウス（パイプハウス、間口6m×奥行40m）は、妻面の被覆フィルムが破れ、アーチパイプ3本が曲がった。
- 農業機械　作業小屋（字南田232）の動力噴霧機は、床上30cmまで浸水し、エンジンがかからない。

見込まれる減収・損害額は、わかる範囲で約〇〇万円（トマトの出荷量が約3割減る見込み）である。被害の写真は、写真台帳のとおり（写真番号 1〜9（計9枚））。

3　片付け・修繕の状況

倒れたトマトの株を起こした。ハウスは農業共済の確認を待って修繕する。動力噴霧機は販売店に点検を依頼した。

4　届出・連絡の状況

届け先	届けること	期限・目安	届けた日・方法	担当者・受付番号
農業共済組合（農作物・果樹・畑作物・園芸施設・家畜共済）	共済事故の発生と損害（被害申告）	遅滞なく（組合の定めによる）	8/28 電話、8/29 被害申告書を提出	山田 太郎・受付 No.〇〇〇
農業共済組合（収入保険）	収入の減少が見込まれる事故の発生（事故発生の通知）	速やかに	8/29 電話で事故発生を通知	山田 太郎
市町村（農政の担当）	被害の状況の報告、被災証明の申請	市町村の案内による	8/29 窓口で報告、被	山田 太郎

届け先	届けること	期限・目安	届けた日・方法	担当者・受付番号
			災証明を申請	
日本政策金融公庫・JAなど	災害資金の相談（被災証明などが必要）	被災証明が出たあと	9/5 に相談の予約（電話）	山田 太郎
建物・機械などの保険会社	事故の連絡	契約の定めによる	8/28 電話	山田 太郎・事故受付 No.〇〇〇
取引先	出荷できない量・時期の見込み	次の出荷日の前	8/28 電話で連絡	山田 太郎

写真台帳

写真番号	撮影日時	場所（圃場・施設の名前と所在）	被害の対象（作物・施設・機械）	被害の内容（範囲・程度・数量）	写真の撮り方
1〜3	2026/8/28 7:30	2号ハウス（〇〇市△△町字南田230）	パイプハウス（間口6m×奥行40m）	妻面の被覆フィルムが破れ、アーチパイプ3本が曲がった	外から全景、内から全景、曲がったパイプの近景
4〜5	2026/8/28 8:00	2号ハウス内	トマト（600株）	約3割の株が倒れ、果実が落ちた	株の倒れ方、落ちた果実
6〜8	2026/8/28 9:10	作業小屋（字南田232）	動力噴霧機	床上30cmまで浸水、エンジンがかからない	機械の全景、型番の銘板、壁の浸水の跡
9	2026/8/28 10:00	北田125（東1号）	水稲（コシヒカリ 25a）	圃場の一部（約5a）に土砂が流れ込み、稲が倒れた	圃場の全景、土砂の入った部分

ミノリス（minorisu.com）